

(様式1 - 第三者評価機関公表用)

宮城県福祉サービス第三評価結果

1 第三者評価機関名

NPO法人 介護の社会を進める 一万人市民委員会宮城県民の会

2 施設・事業所情報

名称：宮城県啓佑学園・第二啓佑学園	種別：福祉型障害児入所施設 障害者支援施設
代表者氏名：石川 仁・小野昭夫（第二）	定員（利用人数）：60名、（第二）30名
所在地：宮城県仙台市泉区南中山五丁目2番1号	
TEL：022-379-5001	ホームページ：
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 平成5年10月1日 （第二啓佑学園）平成14年度	
経営法人・設置主体（法人名等）：宮城県社会福祉協議会・宮城県	
職員数	常勤職員：41名 非常勤職員：30名
専門職員	（専門職の名称） 名
	看護師：2名
	栄養士：2名
施設・設備 の概要	（居室数） 29室 （設備等） グラウンド、プール、プレイルーム、生活訓練室

3 理念・基本方針

経営理念；『誰もが身近な地域で安心して、いきいきと暮らせる地域づくり』に取り組み、豊かな福祉社会の実現を目指します。
経営方針；1. 被災した地域の再生に向けた支援を継続します。2. 地域福祉を総合的に推進します。 3. 福祉人材の確保と育成に向けた取組みを推進します。4. 福祉サービス利用者の権利擁護活動を推進します。5. 社会福祉施設等の適正な運営に努めます。6. 法人の適正な運営に努めます。

4 施設・事業所の特徴的な取組

平成5年に宮城県直営施設として開園、平成18年より指定管理施設として現在に至っている。県内における福祉型障害児入所施設は少なく、県内の主たる受入先となっている。併設される第二啓佑学園と発達障害者支援センター「えくぼ」と連携した支援が可能である。知的障害児・者の保護、日常生活の指導及び独立自活に必要な知識技能を付与する施設である。利用者の日常の生活支援や地域との交流、地域資源の活用、地域関係機関等との連携強化に取り組んでいる。地域社会に移行できる部屋を設け、生活訓練の実施も行っている。健康な成長を願い食育に力を入れ、プールやグラウンドの設備を活用し身体能力を付ける努力をしている。
--

5 第三者評価の受審状況

評価実施期間	平成 26 年 6 月 4 日（契約日） ～ 平成 年 月 日（評価結果確定日）
受審回数(前回の受審時期)	1 回（平成 23 年度）

6 総評

◇特に評価の高い点

1. 健康医療サービス

地元 8 か所の協力医療機関と連携が確立されている。又保健衛生委員会を設置し月 I 回の委員会を開催している。又、協力医による年 2 回の健康相談、小児科及び内科は週 1 回、精神科医月 1 回、歯科医月 1 回の診察等、健康医療サービスが徹底され、家族（利用者）の満足度が高い。

2. 食事サービス

栄養管理委員会を設置し、徹底した食育の取組をしている。一人ひとりの健やかな発育、発達、健康、栄養状態の維持向上を図る栄養ケアマネジメントを実施している。又、QOLの向上に向けた個別栄養カンファレンス、チェックシートを使った食事環境の改善等は保護者（利用者）の高満足度に繋がっている。

3. 県社協の倫理綱領に基づく具体的行動計画

第一条から第十一条、個人の尊厳・プライバシーが守られる権利の尊重から安心安全な生活の保障・質の高いサービスを受ける権利の保障等、これらの項目に対し、具体的な規範が明文化され毎朝、点呼時に全職員読み合わせ意識の高揚に努めている。

4. 福祉QCサークル活動

3 チームが編成され、テーマは積極性と自立心を育む為に、『進んで手洗いしよう！』、『みんなで靴・サンダルを履こう！』、『残食を減らそう！』等を掲げ活動展開中である。

5. 一人ひとりにあった進路支援

有期限、有目的を原則とした関係機関との情報の共有化と連携が図られている。年二回の五者及び四者による進路会議が実施されている。メンバーは保護者（利用者）、児童相談所、市町村、学校、啓佑学園である。

◇改善を求められる点

1. マニュアルの整備

実施記録等、関係書類はよく整理され、纏められているが、調査項目に出てくるマニュアルの整理が不十分である。是非、リスト化し一つのファイルに収められることを望みます。

2. 生活支援現場の効率化

限られた時間の中で、日夜サービスの向上に向けて努力している姿は頭の下がる思いである。ただ、昨今の職員の確保が困難な中で「もう少し外出の機会を与えて欲しい」、「防げる怪我が多いのでは」等の家族の声に応える為にも、効率的な人員の配置等、職員との協議を重ね、合意点を見出せることを期待したい。

7 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

評価調査者、受審施設対応者

評価調査者

主任 小菅 文雄
箕輪 元三
前田 泰子

受審施設対応者

啓佑学園園長	石川 仁
第二啓佑学園園長	小野 昭夫
啓佑学園副園長兼総務課長	佐藤 浩二
啓佑学園生活支援課長	東野 紳一
第二啓佑学園生活支援課長	鹿嶋 俊彦
啓佑学園第一係長	大竹 しづえ
第二啓佑学園 第二係長	松浦 友美
啓佑学園 管理栄養士	本田 薫

8 各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙のとおり（施設の区分に応じ福祉サービス第三者評価結果票を添付する。）